

-古河公方公園- 公園だより



2024年7月号

【発行】

(一財)古河市地域振興公社
古河公方公園(古河総合公園)
茨城県古河市鴻巣399-1
電話0280-47-1129

■クビアカツヤカミキリの駆除 6/15~

6/15(土)今年初めてのクビアカツヤカミキリの成虫が発見され駆除を行いました。この外来種のカミキリムシは、サクラやモモ、ウメなどの果樹に甚大な被害を与えることで知られていますが、これ以降6・7・8月は成虫が発生する時期になります。卵を産み付けられた樹木は、内部を喰い荒らされ枯れてしまいます。そのため、毎日の巡回による成虫の捕殺、フラス(木くず)の出ている幹の幼虫の駆除などを実施していくことになります。公園では、今後も継続的な監視と駆除活動を通じて、公園の生態系を守る努力を続けます。園内で成虫を見かけたら、その場で捕殺あるいは、公園管理事務所までお知らせ下さい。



クビアカツヤカミキリ

■ヒガンバナ株分け 6/1

6/1(土)公方公園では、市民の皆様と共にヒガンバナの株分けを行いました。場所は、目洗い池の周辺です。今回の活動により、公園内のヒガンバナがより広がり、美しい景観を秋に楽しめるようになります。市民の皆様のご協力に心から感謝申し上げます。引き続き、市民協働の考えのもと皆様と共に公園づくりを進めていきたいと思っておりますので、今後ともご支援よろしくお願い致します。



市民の皆さん

■寿星桃(ジュセイトウ)の摘果 6/8

6/8(土)、寿星桃の摘果作業を市民の皆さんと共に行いました。寿星桃の摘果は、そのままと落果せず、花付きが悪くなるために、人間の手で実を採る作業です。皆さんが手際よく摘果を進めていき、効率的に作業が進み、無事に作業を終えることができました。ご参加いただいた皆様、本当にありがとうございました。



寿星桃の摘果

■ナツツバキ写真 NHK 放映 6/21

6/21(金)公園のSNSに掲載したナツツバキの写真が、NHKのニュース番組「ニュースーン」内で取り上げられました。番組内では、公園のナツツバキの写真と共に、この花が「儂い(はかない)花」として説明されました。ナツツバキは一日花であり、一度咲くとその日のうちに花が落ちてしまう特性を持っており、そういった花の紹介を行いました。



ナツツバキの花

■ハンドクラフト教室 6/24

6/24(月)大賀ハスの果托を使ったハンドクラフト教室が開催されました。果托は、変化のある形を生かし、工芸によりインテリアなどに活用できます。先生の丁寧な指導の下、参加者達は、果托を使って個性的な作品を作り上げ、公園の自然素材を活かしたクラフトを楽しみました。初心者から経験者まで幅広い参加者が集まり、和やかな雰囲気の中で創作活動を満喫しました。



ハンドクラフト教室



果托のインテリア

園内の様子・整備状況

- 6/12 大賀ハスの花が咲きました
- 雑草の除草、植え込みのつる草取り
- ホツケ田の草取水管理
- コスモスの播種(はしゅ)
- 花桃の害虫駆除、ネット掛
- ザリガニ駆除
- ラベンダー剪定等



大賀ハス開花

★古河公方公園公式アカウントを開設しました!

公園の様々な情報をアップしていますので、是非みなさまフォローをよろしくお願いいたします。

- Instagram @koga_kubou
- X(旧Twitter) @kubou_park

Instagramアカウント



X(旧Twitter)アカウント



○公園だよりは公式HPからもダウンロードできます。

古河公方公園

検索

